

# 緑 風

矢嶋 翼・阿久津修一・岩田 典一・金澤 俊  
木村 司・竹田 秀泰・宇多 春美・板谷 良久

## 海外行政視察報告

観光は日本の力強い経済を取り戻すための極めて重要な成長分野であり、年間150万人以上の外国人観光客が北海道を訪れております。市としても今年2月に『苫小牧市観光振興ビジョン』を策定し、観光を重要施策と位置付けたことから、諸外国から見た観光資源の考え方や、国際交流の取り組みについて調査することは非常に重要であると考えております。

海外行政視察を企画するにあたっては、北海道に訪れる外国人観光客でもっとも多い国である台湾を選定し、日本統治時代のなごりを観光・教育資源として活用している台南市、コンテナ取扱数量世界13位で台湾最大の港である高雄港、台湾観光協会などを訪問し、国際交流・港湾管理運営・観光振興など幅広く調査して参りました。

高雄市 5月30日 月曜日

### 【訪問先】

◎台湾港務股份有限公司高雄港務



### 分公司

- ◎高明貨櫃碼頭股份有限公司
- ◎台湾日通國際物流股份有限公司
- 高雄分公司

シンガポールをはじめとするハブ港の台頭に加えて、台湾企業の国外移転などの影響を受けてコンテナ取扱数量が減少。現在ハブ港化を目指し、第3港区の開発を進めております。

港湾荷役の24時間化運用を開始するにあたり労働組合を企業化し、ストライキがない安定した港湾運営となっております。

トラック輸送に関しては中国からの観光客増加により、バス需要が増加したことからドライバー不足が懸念されています。

コンテナヤードは無人化が進んでおり、効率良く運営されています。無人化のために多くのカメラを設置する必要があり、雪の降る北海道での運用には工夫が必要だと感じました。ゲートのOCNシステムは東港周辺の渋



滞改善にも有効であり、大変参考になりました。

台南市 5月31日 火曜日

### 【訪問先】

- ◎台糖精緻農業事業部
- ◎光華高級中学校
- ◎崑山科技大学
- ◎台南市議会
- ◎台南市政府教育局
- ◎台南市台日友好交流協会

光華高級中学校は私立の高校であり、経済情勢や時代の趨勢すうせいに合わせて、デザイン・国際教育・幼児教育・データ処理・調理・商業などの学科があります。日本の各種専門学校を統合したような学校であり、生徒は就業に直結する技術を習得することができます。日本と同様に天然資源の少ない台湾では人的資源の拡充を重要視しており職業教育に力を入れていることがわかりました。

崑山科技大学では、第一学年の学費免除や、留学生のレベルに合わせた語学習得など、日本からの留学生を獲得するための様々なプログラムが用意されていました。

背景には、出生率が世界最下位の1.12であり、学生の確保が非常に難しくなってきたためです。学費や渡航費用が安く、中国語圏でも十分に英語を習得できる環境にあることから、非常に条件の良い留学先であることがわかりました。

台南市には林百貨店や日本式家屋など、日本統治時代の歴史的建造物が多々あり、観光・教育施設として活用されていました。日本からの修学旅行先として注目され始めており、苫小牧の高校にも情報提供したいと考えています。

台南市は台湾においても特に親日であり、教育・文化を中心とした交流を深めることが本市にとって有効であると感じました。

